

配艇関係連絡事項

1. 競技艇の使用に関しては、業者サイトで公開されています。そちらでご確認ください。
使用艇は、桑野造船社製の規格艇を使用します。
2. 配艇受付・配艇・返却について
 - (1)配艇場の出入りにはIDが必要です。
 - (2)レースに出漕するクルーは事前にA監視(初日のみ)とコックス計量を済ませてください。
 - (3)配艇受付は開始時刻の10分前から受け付けます。
 - (4)受付時にお渡しする受付票はリギング中に係が回収しますので使用艇付近で保管しておいて下さい。
 - (5)配艇時間内に艇整備・点検を終え返却できるようにお願いします。
 - (6)点検終了後に点検係より受付票をお渡ししますので配艇受付までお持ちください。
3. リギング時の注意事項
 - (1)モンキースパナは破損の原因になるので使用禁止です。
 - (2)蝶ねじは締め付け過ぎに注意して下さい。(プライヤーなどの工具で増し締めすると破損の原因になります。)
 - (3)曲げ棒等でリガーや艇体に大きな負荷をかけるようなリギング方法はおやめください。
 - (4)ナットの締め付け過ぎにご注意ください。
 - (5)艇の転回には人や他艇、ウマなどに注意し、行ってください。
 - (6)リガーボルト穴の変更は事前に計測委員への申請が必要です。(配艇時間内で変更を行って下さい。復元も忘れずに行ってください。)
4. 部品交換
 - (1)ストレッチャー、シートの交換については、計測委員の許可が必要になります。所定の届け出用に必要事項を記入し、リギング開始の1時間前までに計測委員に提出してください。
 - (2)規格艇の基準値を超えてシートレールを前に出す場合はサポート金具の使用が義務付けられています。使用の場合も計測委員へ届け出、サポート金具を借り受けてください。
5. 艇の運搬
 - (1)複数で艇を運搬してください。(シングルスカルも二人で)
 - (2)ハルに負担がかからないように支えてください。(肩に直接のせることは亀裂の原因になります。)
6. 栈橋
 - (1)栈橋から艇を上げ下ろしするときに艇体が栈橋に接触しないように気を付けてください。とくにラダー、フィンの破損の危険性が高いので栈橋から遠くへ慎重におろすようにお願いします。
 - (2)風や水流があるときは、栈橋からの離岸・着岸はゆっくりと慎重にお願いします。
7. 水上練習
航行ルールを守り、安全に十分注意し行ってください。